

第219回研究科委員会・第324回教員会議 議事要録

日時：令和3年6月9日（水） 13：30～

場所：後援募金記念棟 会議室1-3

審議に先立ち、学類長より危機対策本部会議の内容および大学院改革について説明があった。

5月前半福島で感染者が増加したがその後は抑えられ、対面での授業が続けられている。しかし気を緩めることなく注意いただきたい。

大学院改革に関しては、理工学類からの意見は第158回運営会議の前に提出している。教員配置案についての教員からの意見は、第158回運営会議で簡単に報告してある。また、5月31日に行われた役員との意見交換会において、教員の移動により現状より教員数が減になっていること、理工から出ていく候補の教員の中に専門が理工系の人や継続的に院生をもっている人がいること、学類で教育している学生を大学院で指導できなくなるなど、理工学研究科としての問題点を指摘した。それに対して、役員会から、他の研究科との意見交換も含めて、教員配置についてはさらに検討を重ねたい、また、学類改編とは直結するものではない等との回答があった。6月8日の運営会議では、4研究科という枠組みが確認された。

議 題

◆研究科委員会◆

[審議事項]

1. 教務委員会

(1) 令和3年度非常勤講師計画について

資料1に基づき、前回からの変更点（日程・日時が未定であったものの確定や新規申請）が説明され、承認された。

(2) 令和3年度9月修了修士論文審査委員について

資料2に基づき、9月修了予定の3名について、論文題目と審査委員が確定したとの説明があり、内1名について論文題目は正しいのか、との質問があり、この点については確認することとし、承認された。

2. 入学試験委員会

(1) 令和4年度入学試験の日程について

資料3に基づき、コロナ対応については前年度と同じ対応であるとの説明があり、承認された。

(2) 令和4年度大学院（博士前期課程・博士後期課程）学生募集要項について

資料4に基づき、文言等の微修正のみの変更で内容的には報告事項であるが、全学的に審議事項として扱うこととなっているので、確認いただきたい、との説明があり、承認された。また、6月11日にはweb上で公開すること、英語版については公式なものではないが、留学生に活用いただきたい、との補足説明があった。

[報告事項]

1. 国際交流委員会

(1) 大使館推薦による国費外国人留学生受入可能教員リストの更新について

文部科学省が募集している外国人留学生（研究留学生）の受け入れ可能教員一覧について、変更等あれば、6月16日までに委員までお知らせいただきたい、とのアナウンスがあった。

2. その他

1. 学類長

(1) カリキュラムマップの作成について

認証評価対応のため、大学院のカリキュラムマップを作成したい、現在ひな型を作っているのをそれをもとに急ぎ対応いただきたい、との依頼があった。

2. 就職委員会

(1) キャリア支援課が企画し6月16日に開催予定の理系向けの業界研究セミナー

について、3年生には共生の科学 III でアナウンスしたが、修士1年生にも伝えていただきたい、とのアナウンスがあった。

◆共生システム理工学専攻会議◆

[報告事項]

1. 教務委員会

(1) 令和3年度9月修了博士論文予備審査結果報告について

資料5に基づき、2名の予備審査結果について、それぞれ主査の教授から、審査結果の説明とその後の論文の査読結果や本審査へ進む場合の条件等について、報告された。

◆教員会議◆

[審議事項]

1. 学類長

(1) 副分野長の選出について（選挙）

生命・環境分野の副分野長が評議員に就任したことに伴う副分野長選出の選挙が行われ、投票の結果、教授が副分野長に選出された。

(2) 研究員（プロジェクト）の任用について

回収資料に基づき、准教授の受託研究費による研究員（プロジェクト）の申請があり、承認された。

2. 教務委員会

(1) 令和3年度非常勤講師計画について

資料1に基づき、変更点について説明され、承認された。

(2) 令和3年度TA等経費予算について

資料6に基づき、申請額と使用実績を比較して決定したとの説明があり、承認された。

3. 基盤教育委員会

(1) 令和4年度の基盤教育科目の担当体制について

資料7に基づき、再生可能エネルギーの代替科目については未定であるとの報告があり、学類長よりその点については執行部で検討する、との説明があった。

4. 財務・施設委員会

(1) 令和2年度決算について

資料8に基づき説明され、承認された。なお、損害保険金については、研究室の超遠心分離機破損に対して保険が下りたものである、との説明があった。

[報告事項]

1. 学類長

(1) 令和3年6月期における期末手当及び勤勉手当の加算該当者の推薦について

資料がプロジェクター投影され、該当する教育職（一）5級6名と教育職（一）4級3名が発表された。

(2) 令和3年6月期勤勉手当に係る「勤務成績が特に優秀な職員」及び「勤務成績が優秀な職（教育職員）の推薦について資料がプロジェクター投影され、該当する「勤務成績が特に優秀な職員」

3名と「勤務成績が優秀な職員」11名発表された。

(3) 令和3年度動物実験委員会委員の特任教員への委嘱について
動物実験委員会より特段の要請があり、特任教授に令和3年度動物実験委員会委員をお願いすることとした、との報告があった。

2. 教務委員会

(1) 旧カリ生の研究室配属希望調査結果について

資料9に基づき、報告された。なお、来年度に関してはそれほど多くはないとの説明があり、未配属の学生については来年度以降も引き続き対応していくことが確認された。

(2) 研究室配属の今後の予定について

資料10に基づき、新カリ生の配属希望受付は7月の第1週であり、9月24日には第1回目の選考結果が掲示され、10月6日（水）には最終週決定の予定である、との報告がされた。なお、来年度からは、配属希望受付の日程をもう少し後ろへ移動可能であり、共生の科学 III で研究室の説明を実施しやすくなる、との説明があった。

(3) 令和2年度TA等経費決算について

資料11に基づき、報告された。

(4) 第44回全学教務協議会について

(審議事項)

・「休学の許可に関する申合せ」の改正について

資料12に基づき、休学の許可について、理由書のみで可能となるように改正した、との報告があった。

・「授業の欠席に関する取扱い」記の2の認定について

資料13に基づき、「博物館実習」について、コロナウイルス感染症対策の一環として受け入れ人数の制限を行うようになった結果、実習期間が授業期間と重なるようになったため、教育実習と同様の扱いとすることになった、との報告がされた。なお、理工学類でも1名該当する可能性があるとの説明があった。

(報告事項)

・令和2年度後期成績分布の公開について

資料14に基づき、6月30日までLCで公開する、との報告があった。

・その他

(1) S教室の教卓パーティションについて

アクリル板を教務課で用意するので、希望者はS教室・M教室で利用してほしい、との報告があった。

(2) 正規試験期間のチャイム鳴動について

正規試験期間のチャイム鳴動を止めることにした、との報告がされた。

3. 財務・施設委員会

(1) 2021年度スペースチャージの徴収について

資料15に基づき、支援室の主査から確認のメールが届くので、確認・対応いただきたい、との報告があった。また、空いているプロジェクト室があるので、使用希望があれば財務・施設委員長までお知らせいただきたい、とのアナウンスがあった。

4. 国際交流委員会

(1) 国費外国人留学生(学部留学生)等の受入れ・直接配置可能数及び学部入学選抜の取

扱いについて資料16に基づき、シンガポールが追加された等の報告がされた。

5. 入学試験委員会

(1) 令和4年度入学者選抜要項及び学生募集要項について

資料17に基づき、福島大学のアドミッションポリシーに合わせて、求める学生像を表の形で分かりやすく記載することにした、との説明がされた。

(2) 令和4年度大学入学共通テスト担当部局について

資料18に基づき、大学入学共通テストを昨年度2回実施したため、次回主担当の順番が先に延びた、との報告がされた。

6. 入試広報委員会

(1) メッセージプロジェクトについて

資料19に基づき、学生が出身校を訪問してPRするメッセージプロジェクトの協力者募集のアナウンスがあった。

7. 奨学寄附金の受入について

奨学寄附金2件、共同研究1件が報告された。

8. その他

(1) 自己評価委員会

自己評価シートの項目の内、0点となっているものや極端に点数の高いものについては、編集可能状態に戻してお知らせするので、確認して再提出いただきたい、また、修正を希望する場合は申し出ていただきたい、再提出の期限は6月16日でお願ひする、との依頼がされた。

(2) 学類長

設備マスタープランについて、もう少し出してほしいので、6月14日(月)夕方までに支援室主査へ提出いただきたい、との依頼がされた。

◆教育研究評議会◆

○第357回(5月18日開催)報告

[審議事項]

(1) 学内諸規則の制定について【資料3】 意見聴取

福島大学教育研究評議会規則及び福島大学学類長選考規則の改正について審議された。評議会規則については、現行の「各学類において選出された評議員のそれぞれ半数以上の出席がなければ議事を開くことができない。」を「学類長が欠席した場合において、当該学類から選出された評議員のすべてが欠席したときは、議事を開くことができない。」へ改正することが提案され承認された。学類長選考規則については、学類長の選考を行う時期を、「学類長が辞任を申出たとき。」から「学類長の辞任の申し出を学長が承認したとき。」へと改正することが提案され、各学類教員会議での審議を経て教育研究評議会で戻り報告を行うこととなったので、ご意見があれば学類長までお寄せいただくこととした。

(2) 大学院の改革について【資料4】

(3) 教員免許・教職課程実施体制の検討について(最終報告)【資料5】

教員免許・教職課程実施体制に係る検討について、WGの最終報告があった。なお、新センター構想に係る検討WGを設置することとし、各学類からWGメンバー1名の推薦の依頼があり、理工学類からは教授に委員をお願いした、との報告があった。

[報告事項]

(1) 就業規則の一部改正について【資料1】

附属中学校に部活動指導員制度が導入されたことに伴うに規程整備について、報告があった。

(2) 第3期中期目標期間(4年目終了時)に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について【資料2】

第3期中期目標期間(4年目終了時)に係る業務の実績に関する評価結果(原案)について、報告があった。

○第358回(6月1日開催)報告

[審議事項]

(1) 大学院の改革について【資料3】

[報告事項]

(1) 令和2年度foRプロジェクト成果報告について【資料1】

共生システム理工学類教授から、foR-Fプロジェクト「環境放射能調査用水中ロボットの開発とイノベーション・コースト構想への貢献」について、引き続き、経済経営学類准教授から、foR-Fプロジェクト「超高齢化社会における『福島版MaaS』モデルの構築の成果報告」について、それぞれ成果報告があった。

(2) 第4期中期目標・中期計画(第一次案)に関する文部科学省事前相談について【資料2】5月14日までに策定した第4期中期目標・中期計画(第一次案)について、5月25日開催の目標計画委員会を経て、5月28日に文部科学省との事前相談を行った旨報告があった。また、事務相談の概要及び第二次案策定に向けた方針(案)について説明があった。

(3) その他

①学内諸規則の制定について【資料4】

第357回教育研究評議会(5月18日開催)にて承認された、「国立大学法人福島大学教育研究評議会規則」の一部改正について、軽微な修正(「する」を「した」に修正)を行う旨報告があった。

◆運営会議◆

○第159回(5月25日開催)報告

(2) その他

①電気・ガス・水道使用量について(4月分)【資料2】

資料に基づき、報告された。

○第160回(6月8日開催)報告

(1) 令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書(原案)について【資料1】

令和2事業年度に係る業務実績報告書(原案)を作成したとの報告があり、現在、自己評価委員会においても点検を行っている、との説明がされた。

(2) 令和3年度大学機関別認証評価の自己評価書(原案)について【資料2】

各理事・副学長、各学類長、環境放射能研究所長の下で5月14日までに策定された第4期中期目標・中期計画(指標を含む)について、5月28日に文部科学省と行った事前相談の概要について説明があり、第二次案策定に向け意見交換を行い、今後修正していきたい、との説明があった。

(3) 令和3年度教職大学院認証評価の自己評価書(原案)について【資料3】

設置から5年以内に認証評価を受けなければならない、作成した原案について説明された。